
5月9日

田村冬稀

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

5月9日

【コード】

N3305L

【作者名】

田村冬稀

【あらすじ】

5月9日。感謝の想いを込めて赤い花を。

(前書き)

私の想いをそのまま書いてみました。

貴方の笑顔より価値のある物なんてない。

いつも笑って側にいてくれる貴方。

私がつらい時いつも助けてくれる貴方。

悪いことした時には叱ってくれる貴方。

いつもいつも感謝しています。

待ちに待った5月9日。

やっと、貴方にお返しができます。

私は花屋へ向かって自転車を飛ばす。

「はぁ・・・はぁ・・・」

着いたら真っ先に向かうんだ。あの赤い花のもとへ。

リボンの色は貴方の大好きな色。

「リボンの色は何色にしますか？」

「ピンクをお願いします」

私はまた自転車を飛ばす。花を傷つけぬように……。

貴方の笑顔が早く見たい。その瞬間だけが楽しみで楽しみで、スピードはまた速くなる。

早くドアを開けて……伝えたい。

いつも笑って側にいてくれてありがとう。

私がつらい時いつも助けてくれてありがとう

う。

悪いことした時には叱ってくれてありが

とう。

・・・産んでくれてありがとう。

言い切れない程のいろんな想いは赤い花に込めて、たった一言だけ言っよ。

「お母さんいつもありがとう。」

I

i
o
v
e

m
y

m
o
t
h
e
r
.

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3305/>

5月9日

2010年10月17日02時29分発行